

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備：定額法

什器備品：定額法

ソフトウェア：定額法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	102,611,913	1,739,468	0	104,351,381
奨学金準備資金	9,720,000	0	1,080,000	8,640,000
合 計	112,331,913	1,739,468	1,080,000	112,991,381

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
普通預金	104,351,381	104,351,381	0	0
奨学金準備資金	8,640,000	0	8,640,000	0
合 計	112,991,381	104,351,381	8,640,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建物附属設備	2,365,000	927,167	1,437,833
什器備品	214,800	129,775	85,025
合 計	2,579,800	1,056,942	1,522,858

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし